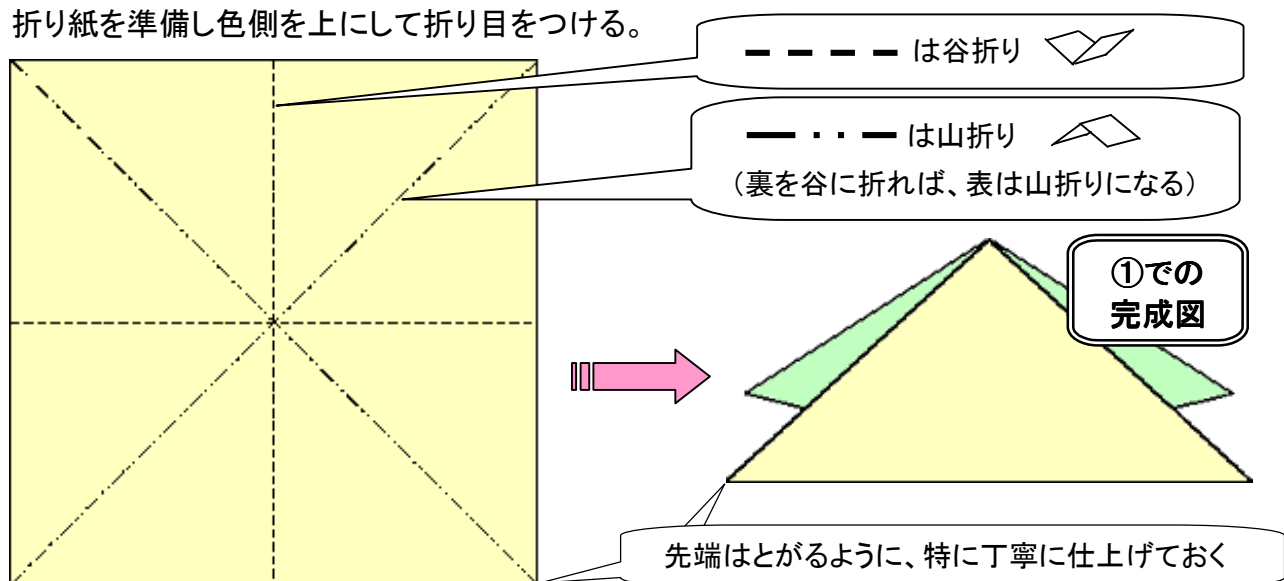


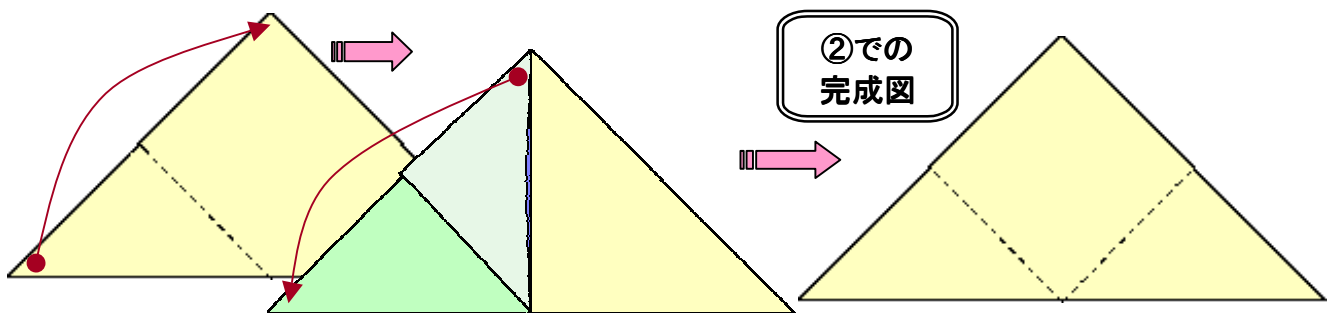
寿亀の折り方（飾り鶴と大きさのバランスがとれる亀）

① 折り紙を準備し色側を上にして折り目をつける。

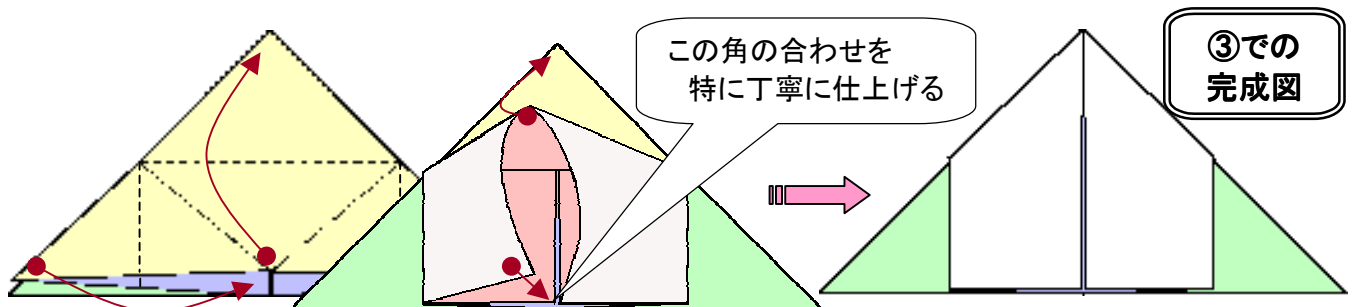


<注> 山折り、谷折りというのは、いずれも表から見た時の姿であり、裏から見れば逆の折りになる。

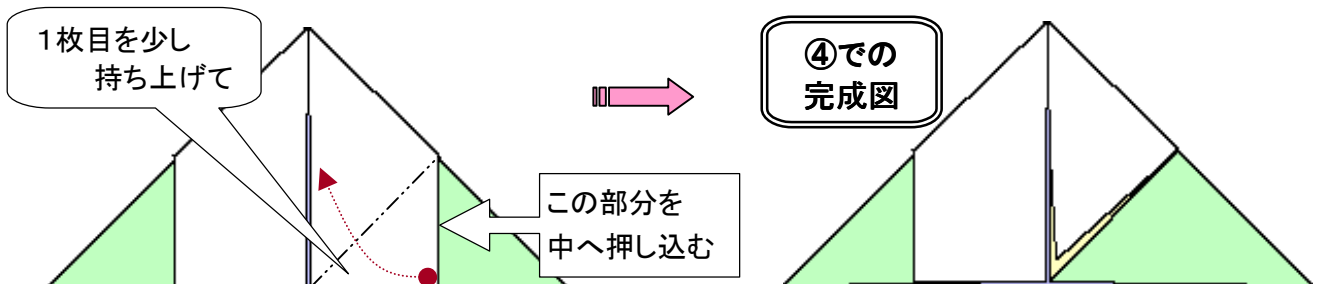
② 一枚目の左部分を一旦折り曲げ伸ばし、折り目をつける。右も同様にして、折り目をつける。



③ 縦横の谷折りの場所に折り目をつけ、図の下の方の三角と上の三角の頂点を合わせる。



④ 図のように下辺の四角く出ている部分を中に三角に押し込む。(上へ折り込まない)

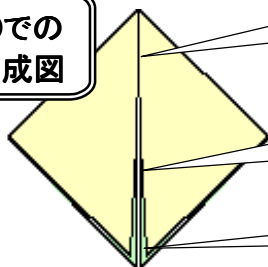


⑤ 左および裏面とも④までの折り込みを行う

<⑥へ進むためのチェック項目>

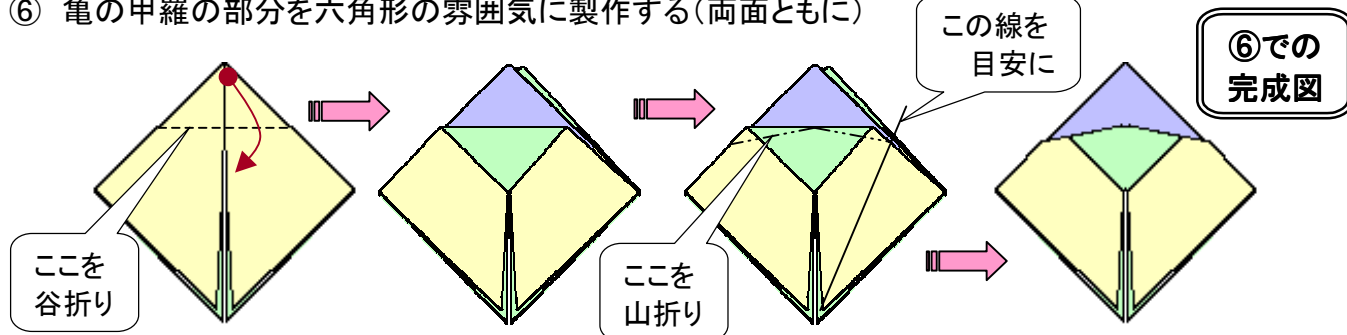
0. 上下とも 3重になっている。
1. 上の部分は切れ込みがない。
2. 下の部分は全部切れ込みがある
3. 下の部分の先端は尖がっている。

⑤での
完成図



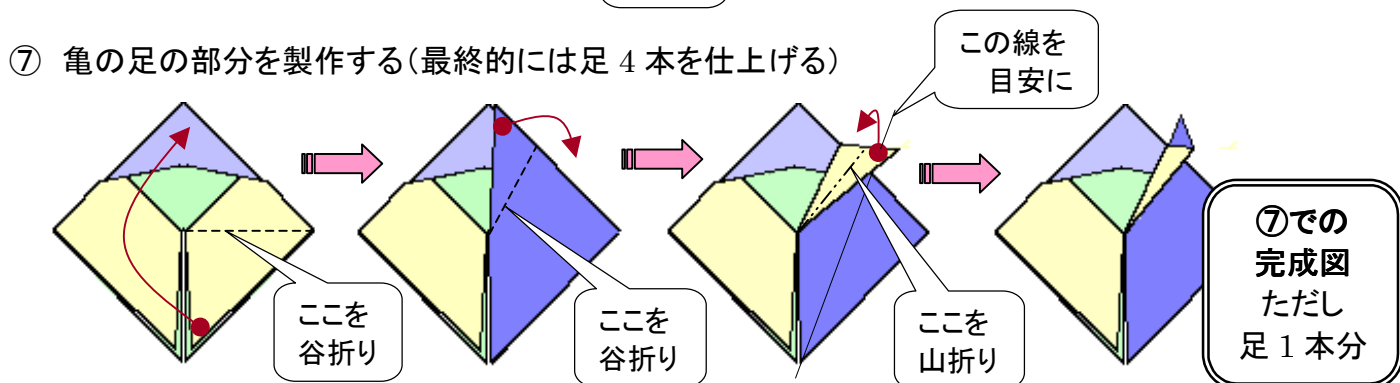
1. 上部の3枚ともに切れ込みがない。
2. 下部の3枚ともに切りこみがある。
3. 尖がっている。

⑥ 亀の甲羅の部分を作六角形の雰囲気を作る(両面ともに)



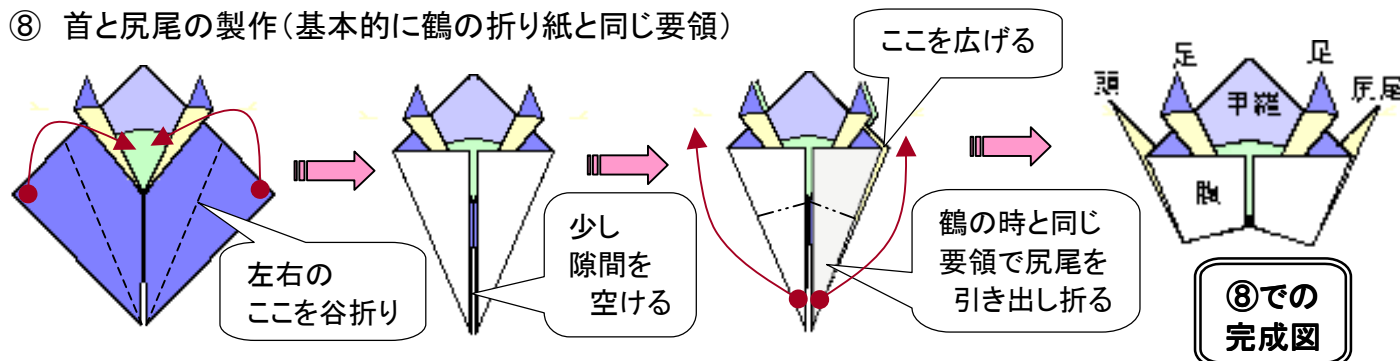
⑥での
完成図

⑦ 亀の足の部分を製作する(最終的には足 4 本を仕上げる)



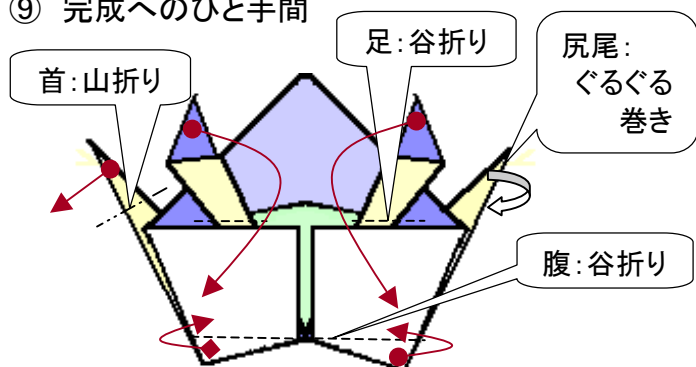
⑦での
完成図
ただし
足 1 本分

⑧ 首と尻尾の製作(基本的に鶴の折り紙と同じ要領)



⑧での
完成図

⑨ 完成へのひと手間



⑩ 完成および展開

